

「2010年度 グッドデザイン賞」を受賞  
「太陽光発電の普及に貢献するデザイン」としてプルーフソーラーが高い評価を獲得

田島ルーフィング株式会社では、このたび財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「2010年度グッドデザイン賞」(Gマーク)をソーラー一体型シート防水システム「プルーフソーラーシステム」で受賞しました。

プルーフソーラーシステムは、新築の建物、既存の建物を問わず、また陸屋根から勾配屋根にいたるまで、屋根のデザインに影響を与えずに設置が可能な、屋上防水層と一体化したソーラーシステムです。

当社では今回の受賞を契機に、さらにこれらの優れたデザインの特徴をアピールすることを通じて、プルーフソーラーのより一層の販売増を目指してまいります。なお、本年度のグッドデザイン賞表彰式は、11月10日に東京ミッドタウン・ホール(東京都・港区)で開催される予定です。

- 製品名称:ソーラー一体型シート防水システム「プルーフソーラーシステム」(受賞番号:10G01039)
- 製品概要:太陽光発電の設置が、屋上の防水層を破損するケースが増えています。そこで、田島ルーフィングは90年に及ぶ防水材料製造技術と、施工法開発の経験から、防水と太陽光発電のシステム化に取り組みました。その答えが「プルーフソーラーシステム」です。プルーフソーラーシステムは、10年の長期防水保証のついた高品質な塩化ビニル樹脂系シート防水に、自由自在に曲がる厚さ1mmのアモルファス太陽電池を貼り付けた防水一体型太陽光発電システムです。
- 定 価:74,700円/㎡(接続箱以降の電気工事別途)
- 審査員の評価:自由自在に曲がるフィルムタイプの太陽光発電モジュールと防水シートを一体化した本システムは、構造や施工の条件で太陽光発電の導入ができなかった潜在的な需要に応え、太陽光発電の普及によるエネルギー・環境問題の解決に寄与する点で、優れたデザインであると判断した。
- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ  
<http://www.g-mark.org/archive/2010/index.html>



▼グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞(Gマーク)」は、1957年に通商産業省によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営されている、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度です。これまで50年以上にわたって新しい時代の文化と生活を創造することを目的に「より豊かなライフスタイル」と「良いビジネス」を導く運動として展開され、延べ受賞件数は35,000件以上にのぼり、今日では国内外の多くの企業や団体が参加しています。また、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」はすぐれたデザインを示す象徴として広く一般に親しまれています。



このプレスリリースに関するお問い合わせ先

田島ルーフィング株式会社 広報企画室 担当:浅井 孝治 TEL03-5821-7791 E-Mail: info@tajima-roof.co.jp